

# たたえようイエスの名

V1

C G  
大工のせがれが

F G  
わたしを救うために

C G  
わたしの罪のため

F G  
十字架で死なれた

V2

Am Em F G F G  
私達の 神にこそ 栄光あれ

Am Em F G  
恵により 救われたなら

F G  
共に主を讃えよう

Chorus

C G/B Am  
たたえよう イエスの名

F G  
声高らかに

C G/B Am  
たたえよう イエスの名

F G  
全世界の希望

「イエス様は私たちが救うために死んでくださった」ということばが、滅びゆく人々にはどんなに愚かに響くか、私にはよくわかっています。しかし、救われた私たちは、これが神の力そのものであると認めるのです。なぜなら、神様はこう言われるからです。「わたしは、たとえ人の目にはどんなにりっぱに見える計画でも、人間の側の救いの計画をことごとく打ちこわし、最も才気あふれる人の、最もすぐれた考えをも無視する。」（イザヤ29・14）しかし神は、ユダヤ人でも外国人でも、救いへと招かれた人々の目を開いて、キリストこそ彼らを救う偉大な神の力であることを悟らせてくださいました。実に、キリストご自身こそ、人々を救うための、神の知恵に満ちたご計画の中心なのです。この「愚かしい」神の計画は、最高の知者の最も賢明な計画より、はるかにすぐれたものです。また、キリストの十字架上の死という神の弱さは、どんな人間の強さよりも強いのです。」

コリント人への手紙I 1:18-19, 24-25

「次の安息日に、イエスが会堂に出かけて話をされると、聴衆はその教えに驚きました。イエスのことを、自分たちと同じ、ただの田舎者だと思っていたからです。「あれのどこがおれたちと違うというんだ。ただの大工のせがれじゃないか。母親はマリヤだし、ヤコブやヨセやユダやシモンは兄弟だ。妹たちだって、われわれとこの町に住んでいるじゃないか。」こうして、町の人たちはイエスに背を向けました。」マルコの福音書 6:2-3 JCB